

第2回ワークショップ結果概要

草花折立下区域

日 時：平成30年10月6日（土） 14時～16時

会 場：折立会館

参加者：22人

■会の流れ：

1. 開会
2. ワークショップの実施にあたって
3. 第1回ワークショップのふりかえり
(席替え)
4. グループワーク
 - (1) この地区の公共交通には、どのような機能や役割が必要だと思いますか？
 - (2) (1)で挙げた、この地区の公共交通に必要な機能や役割のうち、特に優先的に必要なものは何ですか？
5. 交通手段の事例紹介
6. ふりかえり、閉会

■資料説明

ワークショップの開催趣旨、ワークショップの実施方法等、第1回ワークショップにおいて詳説した事項を再度簡単に説明するとともに、第1回ワークショップにおける話し合いの結果を振り返った。

■席替え

当日の参加者には、第1回ワークショップと同じ席に着いていただき、資料説明の後、より多くの人と話し合いをしていただくことを目的として、くじ引きによる席替えを行った。

■グループワークの結果1：この地区の公共交通には、どのような機能や役割が必要だと思いますか？

「この地区の公共交通には、どのような機能や役割が必要だと思いますか？」との設問に対し、4つのテーブルに分かれ、テーブルごとに意見を出し合った。

■グループワークの結果2：グループワーク1で挙げた、この地区の公共交通に必要な機能や役割のうち、特に優先的に必要なものは何ですか？

「グループワーク1で挙げた、この地区の公共交通に必要な機能や役割のうち、特に優先的に必要なものは何ですか？」との設問に対し、引き続き同じテーブルごとに意見を出し合い、後にテーブルごとに発表の時間を設けることで、参加者の状況や意見を共有した。

テーブルごとの意見を集約すると、概ね次表のとおりとなった。

■「グループワーク1で挙げた、この地区の公共交通に必要な機能や役割のうち、特に優先的に必要なものは何ですか？」

○るのバスを通す	<ul style="list-style-type: none"> ・るのバスを小型化し、市内を3地区に区分して運行するとともに、急坂下（草花団地内など）まで通してほしい ・折立にもるのバスを ・福生駅までの循環バス ・あきる野市全体にるのバスを走らせる
○タクシー代の補助、乗合タクシーの運行	<ul style="list-style-type: none"> ・病院に行くときに利用するタクシー料金の割引 ・るのバス運行までのタクシー代補助 ・草花団地内などはタクシー型を走らせる ・自宅から目的地まで行けるようにする
○駅、病院等への足の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・福生などの鉄道駅や病院への足を確保する
○その他	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの利便性向上（ルート変更、バス停の移動等） ・隣接市町、企業等との連携 ・折立地区専用車の導入 ・市営自転車の整備

■テーブル別結果概要 グループワーク1

テーブルA

対象者	交通のタイプ	頻度	目的地	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・運転できなくなった人のため/免許返納後 	<ul style="list-style-type: none"> ・るのバス ・小さなバスでいいのでバスを通してほしい ・小型乗用車でいいので歩いて行ける範囲にバス停が欲しい ・バスを通してほしい ・バスが折立下まで来るようにしてほしい ・るのバスの増便 ・バス停は工夫すれば作れる ・家の前まで来てくれる交通 ・安い料金 	<ul style="list-style-type: none"> ・1本/時間 ・朝・昼・夜にも運行 	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物（イオン） ・病院（阿伎留医療センター） ・福生駅 	<ul style="list-style-type: none"> ・折立下から上までつなぐエレベーターの整備（自転車が積める広さ） ・あきる野市民にも「はむらん」の割引を適用してほしい ・花の岡バス停が狭く利用が不便なため、移設・歩道拡幅してほしい。

テーブルB

対象者	交通のタイプ	目的地	頻度・時間帯	料金/その他
<ul style="list-style-type: none"> 全ての住民 住民全て、老若関係ない(若くても免許がない等) 	<ul style="list-style-type: none"> るのバスを小型バスで運行、東地区・中央地区、西地区の3地区に区分 	<ul style="list-style-type: none"> 福生駅 市役所 	<ul style="list-style-type: none"> るのバスの頻度は最低でも2時間に1本、できれば1時間に1本ほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 安価な設定、理想は無料 バス代の程度 200円でもよい
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者(免許所有者含め) 	<ul style="list-style-type: none"> 福生行きバスの停留所を永田橋の近くに移動 バス停の移動は市の権限からはずれるかもしれないが、絶対必要 	<ul style="list-style-type: none"> 医療センターへは10時までに 病院へ直行する便 	<ul style="list-style-type: none"> 1日に午前と午後 1週間3~4日、1日3便 午前(8-10時)、午後(3-6時) 病院は午前・午後各2回 	<ul style="list-style-type: none"> タクシー代の補助がほしい
<ul style="list-style-type: none"> 買物に出掛ける主婦 	<ul style="list-style-type: none"> 西東京バスのルート変更(秋川医療センター→氷沢橋→いなげや→折立都道→とよ坂→福生) 	<ul style="list-style-type: none"> 急坂下まで来てほしい 急坂下までおりられる車 	-	<ul style="list-style-type: none"> 足の便が確保できれば定着する(外へ転出しない)
-	<ul style="list-style-type: none"> 双方向の運行(歩道がなく、片方向しか運行できないと言っているが…) 	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の市町や企業との連携(共同運行)

テーブルC

対象者	交通のタイプ	目的地	頻度・時間帯	料金/その他
<ul style="list-style-type: none"> 通勤・通学者 	<ul style="list-style-type: none"> るのバス型 路線バス るのバスの延伸 草花団地内へのワンボックスカータイプによる乗入 	<ul style="list-style-type: none"> 駅(福生、秋川、羽村) 市内の病院(草花クリニック、阿伎留医療センター)、福生など近隣の病院 近隣のスーパー、福生の西友 市役所、農協、公民館など公共施設 その他一仏事(日の出斎場)、瀬音の湯、OB会(羽村) 	<ul style="list-style-type: none"> 1日に少なくとも午前午後の2便 1日に4便 日あたり12本、朝夕を厚く 毎時運行 始発0830、最終2200 医療センターの予約時間に行ける 土日ものバスを走らせる 	<ul style="list-style-type: none"> 一律100円
<ul style="list-style-type: none"> 免許返納後の人 	<ul style="list-style-type: none"> タクシー型 自宅から直接出られる 駅などに直接行ける 	<ul style="list-style-type: none"> 福生駅を含む循環経路 目的地まで直行 公民館、体育館に行ける経路 るのバスを延伸して折立にバス停6箇所 		<ul style="list-style-type: none"> 公共交通は市民の移動権を保障するもの。健康寿命も延びる。

テーブルD

対象者	交通のタイプ	頻度	目的地	その他
・免許返納後	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅近くにするのバスが止まってほしい ・るのバスの増便 ・折立地区近隣へのるのバスのバス停設置 	-	<ul style="list-style-type: none"> ・病院・検診 ・買物 ・市役所 	-
	<ul style="list-style-type: none"> ・家の前まで来てくれる交通 ・タクシーのような交通 ・乗り合いタクシー（目的地が同じ人で同乗） ・折立地区専用の車両 ・病院から送迎バスを出してほしい ・通院時の補助制度 			
-	<ul style="list-style-type: none"> ・都営バスで多摩地域を循環 ・近隣市町への連絡バス ・公共的な自転車（レンタサイクル・シェアサイクル） 	-	-	-

■テーブル別結果概要 グループワーク2

テーブルA

A. るのバスを通してほしい（折立下経由）	-
B. タクシー補助（るのバス導入が無理なら）	-
C. 福生駅まで連絡する交通（バス）	-

テーブルB

A. るのバスを便利に（小型化して、急坂下まで）	<ul style="list-style-type: none"> ・市内を3地区に区分するとともに、急坂下（草花団地内など）まで通してほしい
B. 路線バスを便利に（ルート変更、バス停の移動）	<ul style="list-style-type: none"> ・西東京バスのルート変更 ・福生行きバス停を永田橋近くに移動
C. 隣接市町・企業と連携	<ul style="list-style-type: none"> ・福生、羽村、日の出など近隣市町と連携 ・スーパー等をスポンサーに
D. タクシー代の補助（るのバス運行までの暫定措置）	<ul style="list-style-type: none"> ・病院に行くときに利用するタクシー料金の割引 ・るのバス運行までのタクシー代補助
E. 市役所・病院に行ける	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所・医療センターを回るバス ・病院行き

テーブルC

A. 運行形態（るのバス型）	・折立にもるのバスを ・福生駅までの循環バス ・あきる野市全体にるのバスを走らせる
B. タクシー型	・草花団地内などはタクシー型又はワンボックスカーを走らせる ・自宅から目的地まで行けるようにする
C. 運行時間	・朝から晩まで ・通院に間に合うように
D. 目的地	・駅、病院への足の確保
E. 料金	・ワンコイン（できるだけ安く）

テーブルD

A. るのバスを通してほしい	-
B. 乗り合いタクシーの運行（無料）	-
C. 免許返納後に利用できる交通	-
D. 折立地区専用車の導入	-
E. 病院からの送迎バスの運行	-
F. 近隣市町への連絡バスの運行	-
G. 市営自転車の整備	-

■第2回ワークショップの様子

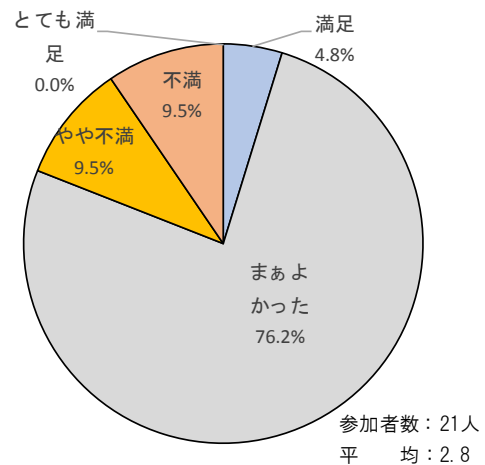


■参加者の感想（アンケート結果）

今日のワークショップの全体的な満足度はいかがでしたか？

5. とても満足 4. 満足 3. まあよかった
2. やや不満 1. 不満

平均は、とても満足＝5点、満足＝4点、まあよかった＝3点、やや不満＝2点、不満＝1点として合計し、回答数で割ったもの



○今回、ご自身の中で、気づいたこと、発見したことは何ですか？

- ・参加者の意見はほぼ同一のようだった。
- ・住民のガス抜きのためにやる会議ではダメ
- ・他の人の意見を聞くことの大切さがわかった。いろいろな考え出て当然である
- ・タクシー型などの意見が出てなるほどと思った。るのバス型しか考えていなかった
- ・住民が全員るのバスを必要としていること
- ・理想だけでなく是非実現してもらいたい。とてもむずかしい問題だと思いますが。
- ・市民の足の確保には経費の外に色々と解決しなければならない問題が山積している
- ・ワークショップの企画は結構ですが、はたして有効（効果ある）に働くか否か、疑問はあります

○ファシリテータ（進行役）やほかの参加者の発言で、特に印象に残っている発言があれば、ご記入ください。

- ・説明の時間が長い
- ・考えている事は皆同じだと思いました
- ・隣接自治体との合同なり連携方法を考えてみては？
- ・町内会長が是非実現をとという発言は大賛成
- ・説明は分かり易く良かった
- ・グループの指導員もまとめ方が上手だった

○本日の企画・運営で、良かった点、感じた課題をお教えてください。

- ・途中でメンバー変更したのは良かった
- ・公共機関として市内が中心を考えないと 市外を含めると市内全体として納得されるか？
- ・課題は出つくしていると思うので、役所での本気度を早く聞かせて欲しい
- ・少しでも進展を願っています
- ・前例（例）るのバス実現した場合、るのバス実現するために・・・等整理されて意見交換した方が 良い
- ・前回の内容が良く整理されていましたね